

グループ討議 90分～

【学習のねらい】

外国から来られた人たちと語り合うことを通して、国際理解・国際交流のあり方について考え、より良い国際人としての意識と資質を高める。

【準備するもの】(例；受講者約30人の場合)

- (1) 地域のボランティア団体・外国人支援団体などと事前に連絡を取り、計画に応じて参加人数の依頼をする。
- (2) 参加する在留外国人とともに運営計画を企画する。
- (3) 飲み物・お茶菓子などを用意し、楽しく交流できるようにする。

【進め方】

- (1) 参加人数に応じてグループをつくる。
- (2) アイスブレイキング
  - ① 母国語での挨拶の仕方などを教えていただきながら自己紹介をする。
  - ② 料理交流 (いっしょに母国の料理をつくる) または、各国の食べ物を持ち寄り皆で会食しながら交流する方法もある。
- (3) 交流・懇談内容の例
  - ① 外国の方に、日本へ来た経緯・日本での生活・苦労したこと・嬉しかったこと・願いなどを語ってもらう
  - ② 質問したり懇親を深めながら懇談をする。
  - ③ グループの人たちの母国語で、「あなたと私は友達」という言葉を教えてもらい終わる。



楽しい語らい

【留意点】

- (1) 当日の会について、企画段階から外国の人たちに入ってもらって、いっしょに運営計画を立てる。
- (2) 司会進行・挨拶、その他、ともに役割を分担して行う。
- (3) 日本での生活について、つらいこと・嬉しいこと・願いなど、生の声に耳を傾け、共感をもって語り合う。